

山の講

11月7日

11月7日、2月7日は山の神様を祭る日。山の仕事はお休み。山の恵みに感謝するとともに労災事故事例やヒヤリ、ハット体験の発表、専門講師による安全講習を行いました。石野講師には「ヘルスマジック」と題し、自己流の手品を交えて健康管理の話を風変わりに講習していただきました

(時々タネがみえました)。
社会保険労務士の磯部講師には労災事例と年老離婚の年金の受け取り方?、ちょっと変わった話をつけたもの関西弁、絶好調!、下村講師には、危険をよみ、災害の芽をつむ「リスクアセスメント」の取り組みについて講話をいただきました。「危険を予知する」



今月のピックチャ

な方がお見えになります。

業界動向「光を読む」

は全然知りませんでし
た。ちなみに右の先端
が出てているのが雄松で、
左が雌松です。葉の手
触りも雄松がざわざわし
ていて雌松は柔らかいで
す。やっぱり触れるなら
柔らかいほうがいいです
よね。(野村)

浜松市 森林林業の未来をつなぐフォーラム

12月10日



11月7日、2月7日は山の神様を祭る日。山の仕事をお休み。山の恵みに感謝するとともに労災事故例やヒヤリ、ハット体験の発表、専門講師による安全講習を行いました。石野講師には「ヘルスマジック」と題し、自己流の手品を交えて健康管理の話を風変わりに講習していただきました

(時々タネがみえました)。
社会保険労務士の磯部講師には労災事例と熟年離婚の年金の受け取り方?、ちょっとと変わった話をいつの間にかお聞きくださいました。「危険を予知する」

山と杜と木を愛する* フジイチ伐採&工場見学ツアーポ^レ Repo



神事を大切に・・・



伐採前の「神事」

朱色の旗は山の神を、黄色の旗は先人や山仕事を亡くなつた人を表しており、お神酒をまき、洗米を捧げて、作業道具と共に感謝と安全を祈願します。自然に対する畏敬の念と山仕事を神の聖さを大切にしていきたいものです。

測量をした。年輪を一つ二つ数えた。目測で
（胴回）190cm、樹高
30m、樹齢約50年
天童杉は、葉枯し、材、搬出、製材、乾燥の1年を経た後、皆のもとへ届けられるのです。杉と檜の深い間に鮮やかな紅葉の映像を見る一日でした。（千葉）

抑忍。自分、勝間田功と申します。主に丸太の皮むきを担当社長であり、みんなに報告しまいと言われたのでここに報告いたします。

この全国大会は極真祭といい、支部で選抜された極真の猛者たちと他流派の空手家が集まります。自分は壯年部(40歳以上)軽量級75KG以下)に出場しました。先頭で勝敗で負けた後で、次に激戦のうえ勝敗しりhenジで優勝となりました。順調に勝ち抜き決勝へ。元世界チャンピオンが相手で、念ながらここで敗北…優勝はこの先輩でした。

きっかけは小1のときに漫書きで「空手バカ一代」を読んだからですが、なかなか踏み出せず、25歳で門をたたきました。敵にこの指導を受けていたので、大丈夫で勝てるまでになり、才の時には国際空手道選手権優勝級で世界3位になりました。これも先生や先輩のおかげです。仕事の自信に繋がっています。これからもみんなの仕事がしやすいよう頑張ります。よろしくお願いします。抑忍!



| 吉林一哲 (21)
Kazunori YOSHIBAYASHI
近松吉(旧近北吉)出身

vol.3 季刊 天竜の杉檜と生きる